



Silk Test 20.5

リリースノート

Micro Focus
The Lawn
22-30 Old Bath Road
Newbury, Berkshire RG14 1QN
UK
<http://www.microfocus.com>

© Copyright 1992-2019 Micro Focus またはその関連会社。

MICRO FOCUS、Micro Focus のロゴおよび Silk Test は、Micro Focus またはその関連会社の商標または登録商標です。

その他、記載の各名称は、各所有社の知的所有財産です。

2019-10-24

目次

Silk Test 20.5 リリース ノート	4
Silk Test 製品スイート	5
システム要件および前提条件	7
ハードウェア要件	7
ソフトウェア要件	7
Silk Test の新機能	8
モバイル デバイスに対するサービス仮想化 (SV) による時間とコストの削減	8
Java ベースの暗号化によるセキュリティの向上	8
ユーザビリティの改善	8
使用技術の更新	8
既知の問題	10
解決済みの問題（機能拡張要求を含む）	11
Micro Focus へのお問い合わせ	13
Micro Focus SupportLine が必要とする情報	13
Silk Test のライセンス	14
ライセンス情報	14
テストされたソフトウェア	16

Silk Test 20.5 リリースノート

このファイルには、ヘルプに記載されていない重要な情報が含まれている場合があります。このファイル全体をお読みください。

インストールおよびライセンスの問題については、『[Silk Test インストール ガイド](#)』を参照してください。

このドキュメントの最新バージョンについては、『[リリースノート](#)』を参照してください。

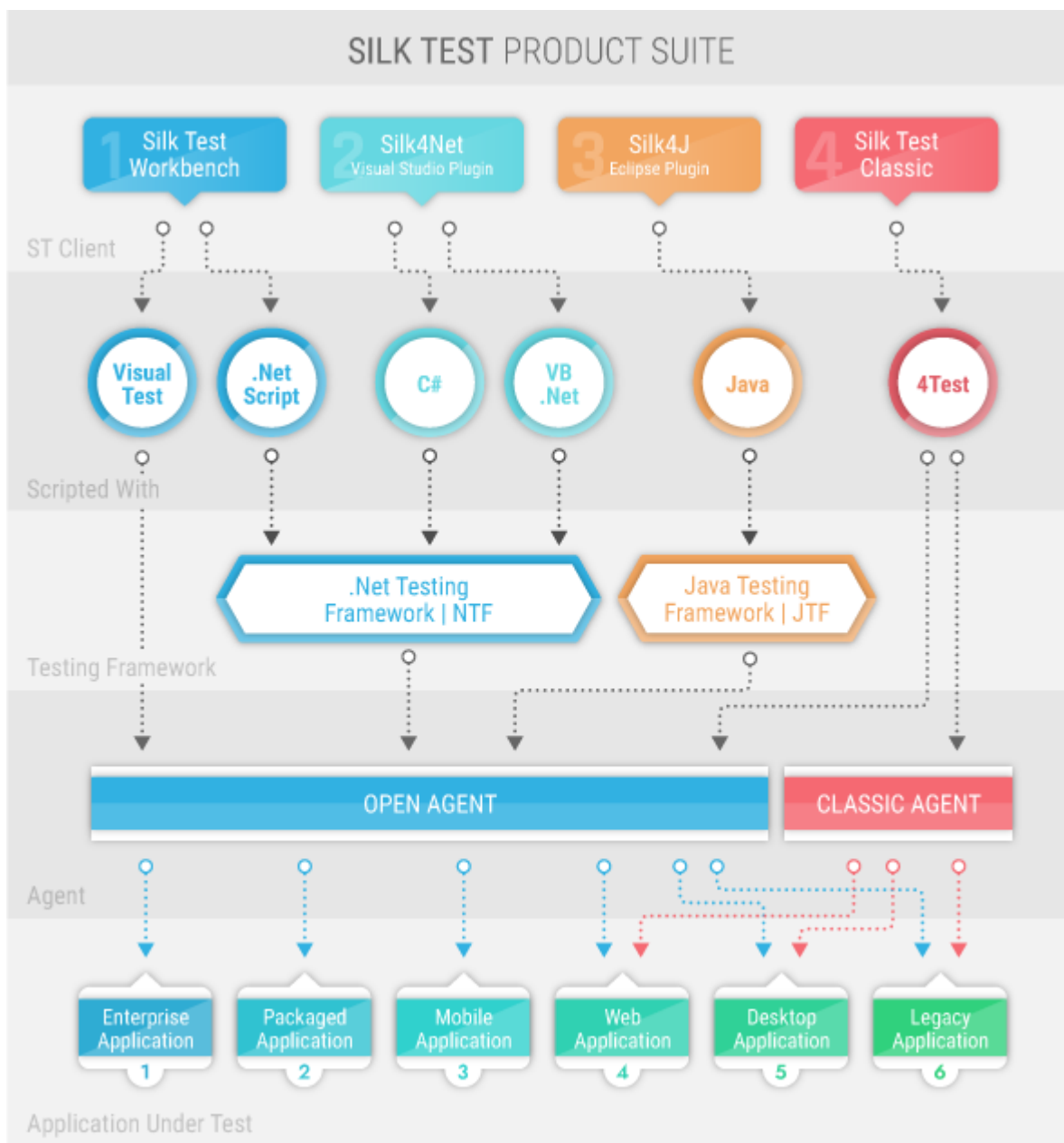
カスタマー ケアからサポートを受けるには、supportline.microfocus.com に移動してください。

Silk Test 製品スイート

Silk Test は、高速で信頼性の高い機能テストと回帰テストを行うための自動テスト ツールです。Silk Test は、高品質のソフトウェアをすばやくリリースするために、開発チーム、品質管理チーム、ビジネス アナリストを支援します。Silk Test を使用すると、アプリケーションが意図したとおりに動作することを確実にするために、複数のプラットフォームとデバイス上でテストを記録/再生することができます。

Silk Test 製品スイートには、以下のコンポーネントが含まれています。

- Silk Test Workbench : Silk Test Workbench は、品質テスト環境です。上級者用の .NET スクリプトと、より幅広い利用者がテストを行えるようにする使いやすいビジュアルテストが提供されます。
- Silk4NET : Silk4NET Visual Studio プラグインを使用すると、Visual Studio で直接 VB.NET または C# のテスト スクリプトを作成できます。
- Silk4J : Silk4J Eclipse プラグインを使用すると、Eclipse 環境で直接 Java ベースのテスト スクリプトを作成できます。
- Silk Test Classic : Silk Test Classic は、4Test を使用したスクリプトを作成できる Silk Test クライアントです。
- Silk Test Agent : Silk Test Agent は、テストのコマンドを GUI 固有のコマンドに変換するソフトウェア プロセスです。つまり、テストするアプリケーションをエージェントが動かし、監視しています。ホストマシン上で 1 つのエージェントをローカルに実行できます。ネットワーク環境では、任意の数のエージェントをリモート マシン上で実行できます。



上の画像の個々のボックスのサイズは、記述上の理由で異なっているだけで、含まれる機能を反映しているわけではありません。

インストールする製品スイートによって、使用できるコンポーネントが決まります。すべてのコンポーネントをインストールするには、完全インストール オプションを選択します。Silk Test Classic を除くすべてのコンポーネントをインストールするには、標準インストール オプションを選択します。

システム要件および前提条件

以下のセクションでは、Silk Test をインストールして実行するためのシステム要件を示します。

ハードウェア要件

Micro Focus では、以下のハードウェア要件をお勧めします。

システム領域	要件
プロセッサ	Intel または AMD の Dual-Core プロセッサ (2 GHz)
RAM	4 GB の空きメモリ
ハードディスク領域	4 GB の空きディスク領域



注: 自作機 (ベアボーンキット、ショップブランド機を含む) は動作保証外です。推奨するハードウェアは、Silk Test の最低限の要件を提示したものです。テスト対象アプリケーションやテスト環境の要件によっては、追加のハードウェアが必要となる場合があります。

iOS デバイス上でテストする場合は、1 GB 以上の RAM を持つデバイスを使用することを Micro Focus では推奨しています。

iOS 上で、Apple Safari の Web アプリケーションやモバイル アプリケーションをテストするには、次のハードウェアの Mac が必要です。

システム領域	要件
オペレーティングシステム	OS X El Capitan 10.11.3 以降
ハードディスク領域	1 GB の空きディスク領域

ソフトウェア要件

Silk Test をインストールして実行するには、次のソフトウェアがインストールされている必要があります。

- Microsoft .NET Framework 4.7 以降 (フルセットアップ)
- [Windows Update 3118401 \(Windows での汎用の C ランタイム\)](#)
- Silk Test をインストールするマシンのオペレーティングシステムのビット数に応じて、対応する 32 ビットまたは 64 ビットの Silk Test セットアップ パッケージが必要になります。

Silk Test の新機能

Silk Test では、以下の新しい機能がサポートされています。

モバイルデバイスに対するサービス仮想化 (SV) による時間とコストの削減

通常、モバイルアプリケーションは、ネイティブまたは HTML ベースのフロントエンドとバックエンドサービスの 2 層で構成されます。バックエンドサービスは、GPS ウォッチやスマート ドア ロック機構などのリモート Bluetooth デバイスや NFC デバイスなどが相当します。フロントエンドは、これらリモートデバイスに強く依存しており、リモートデバイスがアクセスできなかつたり開発途中の場合、フロントエンドをテストすることが困難であったり、最悪の場合、完全に不可能になります。

Mobile Center (UFT Mobile) と Silk4J に組み込まれた新しい SV 機能を利用することにより、高額なデバイスを購入したり、開発遅延を招いたりすることなく、リモートデバイスによるテストのボトルネックを解消できます。開発テスト担当者は、これらのサービスを単純にシミュレートさせることで、サービスやリモートデバイスが利用できるようになるまで待機する必要がなくなります。これにより、時間もコストも両方とも大幅に削減することができます。Silk4J から SV を使用する方法は、テストケースの記録と同じくらい簡単です。

Java ベースの暗号化によるセキュリティの向上

「World Quality Report」によると、セキュリティの向上は CIO やシニア エンジニアにとって非常に優先度の高い検討事項です。Silk Test 20.5 では、Java ベースの暗号化を使って Silk Test スクリプトの実行時データを暗号化して安全に通信できるようになりました。暗号化と複合に使用するアルゴリズムの設定は非常に簡単です。暗号化により、セキュリティが向上します。

ユーザビリティの改善

LocatorSpy の強化


記録したロケータや手動で編集したロケータに対するオブジェクトの存在確認が、単に **Enter** を押下して実行できるようになりました。これにより、検証を実行するまでの手間が省けます。

使用技術の更新

このセクションでは、Silk Test 20.5 に対して行われた重要な使用技術の更新をリストします。


Mozilla Firefox の新しいバージョン

- Mozilla Firefox 67
- Mozilla Firefox 68
- Mozilla Firefox 69
- Mozilla Firefox 70

 **注:** このリストには、Silk Test 20.5 のリリースまでに Silk Test でテストされた Mozilla Firefox の新しいバージョンが含まれます。Mozilla Firefox の新しいバージョンが Silk Test 20.5 のリリースより後にリリースされた場合でも、ブラウザ側で互換性が保たれていれば、新しいバージョンを使用してテストできます。

Google Chrome の新しいバージョン

- Google Chrome 75
- Google Chrome 76
- Google Chrome 77
- Google Chrome 78

 **注:** このリストには、Silk Test 20.5 のリリースまでに Silk Test でテストされた Google Chrome の新しいバージョンが含まれます。Google Chrome の新しいバージョンが Silk Test 20.5 のリリースより後にリリースされた場合でも、ブラウザ側で互換性が保たれていれば、新しいバージョンを使用してテストできます。

Microsoft Edge のサポート

Silk Test は Windows 10 May 2019 Update (44.18362) をサポートするようになりました。

Android と iOS のサポート

Silk Test は Android 10.x (Web アプリケーションおよびネイティブ モバイル アプリケーション) をサポートするようになりました。

Silk Test は iOS 13.x (Web アプリケーションおよびネイティブ モバイル アプリケーション) をサポートするようになりました。

Java のサポート

Silk Test は Java 13 をサポートするようになりました。

Eclipse のサポート

Silk Test は Eclipse 2019-09 (4.13) をサポートするようになりました。

Java SWT のサポート

Silk Test は Java SWT 4.13 ベースのスタンドアロンおよび Rich Client Platform (RCP) アプリケーションをサポートするようになりました。

Microsoft .NET Framework のサポート

Silk Test は Microsoft .NET Framework 4.7 および 4.8 (WinForms および WPF) をサポートするようになりました。

既知の問題

使用している Silk Test クライアントに応じて、クライアントの既知の問題とその解決策に対応したリンクをクリックしてください。

Silk Test Workbench

[Silk Test Workbench の既知の問題](#)

Silk4J

[Silk4J の既知の問題](#)

Silk4NET

[Silk4NET の既知の問題](#)

Silk Test Classic

[Silk Test Classic の既知の問題](#)

解決済みの問題（機能拡張要求を含む）

解決された問題と、実装された機能拡張要求を以下に示します。

SI #	RPI #	説明
3153008	634220	機能拡張： Workbench にログオンするまでの設定を簡易化してほしい
	639615	オブジェクトの識別からアイテムを張り付けると Silk Test Workbench がクラッシュする
3199018	640297	Recorder のブラウザー サイズ設定、またはスクリプトの SetViewportSize() 関数を使ったブラウザー ウィンドウ (Google Chrome) のサイズ変更が正しく動作しない
	641127	Silk Test Workbench 20.0 を使って結果資産をインポートできない
3107171	1109571	失敗したイメージ検証の確認時に Silk Test Workbench がエラーを出力して応答しなくなる
3155709	1114027	機能拡張： Silk Test Workbench UI 上から暗号化したパスワードを取得したい
3192191	1117046	機能拡張： システム プロパティや環境変数を使ってブラウザー URL を渡したい
3195057	1117257	ビジュアル テストを閉じたり Silk Test Workbench を終了すると、アクティブ データの名前が失われる
3193377	1117259	失敗したイメージ検証を右クリックしても [失敗した検証の表示] コマンドがコンテキスト メニューで有効にならない
3196551	1117416	Oracle データベースに接続すると Silk Test Workbench がクラッシュする
3197753	1117498	Silk4NET: openAgent.exe のリッスン ポート経由でファイル システム内の任意のファイルにアクセスできてしまう
3198159	1117550	Silk Test Workbench に資産をインポートすると 11 % でフリーズする。その後、インポート処理を中止すると Silk Test が応答を停止する
3198384	1117577	Silk4NET: dynamic 変数を使ったテスト スクリプトの結果が失敗でも TrueLog レポートには合格として表示される
3198834	1117596	Silk4J: iOS 12.3 デバイスに接続して記録または再生しようとするとき次のエラー メッセージが表示される: 「Xcode 10.2.1 has a minimum SDK version of 12.2」
3198990	1117622	Silk Test Workbench: 相違点の表示機能が正しく動作しない
3199279	1117635	Silk4J: 複数の iOS デバイスを iMac に接続して同時にテストを実行すると再生ダイアログに正しいデバイスの情報が表示されない
3199678	1117703	VB .NET スクリプトを閉じると Silk Test Workbench がクラッシュする
3198086	1117705	Silk Test Workbench データベースに対して無効なパスワードが指定されたためにテストを実行できない。データベース パスワードが英数字に限定されている
3198909	1117725	アセット ブラウザーで特定のバージョンの資産を開くと Silk Test Workbench がクラッシュする
3199392	1117732	Silk Test Workbench: [新しい実行番号で結果を保存] を有効にし、グローバルの結果 オプションで [この結果を保存しない] に設定してテストを実行すると、テストが失敗したにも関わらず合格が返される
3200762	1117778	Silk Test Workbench の既存のビジュアル テストの無効化したテスト ステップを有効化してもプロパティ フィールドが自動的に有効にならない

SI #	RPI #	説明
3201934	1117878	ビジュアルテストから子要素への値渡し、子テストがエラー処理ステップで呼び出されると機能しない

Micro Focus へのお問い合わせ

Micro Focus は、世界的規模のテクニカル サポートおよびコンサルティング サービスを提供します。すべての顧客のビジネスを成功に導くために、信頼できるサービスをタイムリーに提供するように、Micro Focus はワールドワイドのサポート体制を整えています。

保守およびサポート契約を結んだすべてのお客様、および製品を評価中のお客様は、カスタマー サポートを受けることができます。高度なトレーニングを積んだスタッフが、お客様の質問にできる限り迅速かつ専門的にお答えします。

<http://supportline.microfocus.com/assistedservices.asp> にアクセスするか、またはメールを supportline@microfocus.com に送信して、Micro Focus SupportLine と直接連絡できます。

また、<http://supportline.microfocus.com> の Micro Focus SupportLine では、最新のサポートに関するニュースや、さまざまなサポート情報を得ることができます。このサイトに初めてアクセスした場合は、ユーザー登録が必要な場合があります。

Micro Focus SupportLine が必要とする情報


Micro Focus SupportLine をご利用の場合は、可能な限り次の情報を提供ください。情報が多ければ多いほど、Micro Focus SupportLine はお客様に適切なサービスを提供できます。

- 問題の原因と思われるすべての製品の名前およびバージョン番号
- 使用しているコンピュータの製造元およびモデル
- システム情報 (オペレーティング システムの名前やバージョン、プロセッサやメモリの詳細など)
- 問題の詳細な説明 (問題の再現手順など)
- 発生したエラー メッセージ
- お客様のシリアル番号

これらの番号は、Micro Focus から受け取った Electronic Product Delivery Notice 電子メールの件名および本文に記述されています。

Silk Test のライセンス

このセクションでは、Silk Test のライセンス ポリシーの取得方法と、Silk Meter のインストール方法について説明します。Silk Meter をインストールするには、管理者権限を持っている必要があります。


 **注:** Silk Test には、Silk Meter バージョン 2008 以降と Silk Test ライセンス ポリシーが必要です。

Silk Meter のインストールは、ライセンス サーバー 1 つにつき 1 回です。複数のライセンス サーバーを持っている場合には、複数のライセンス ポリシー ファイルが必要となります。各ファイルは、それぞれ特定のライセンス サーバーに関連付けられています。1 つの Silk Meter ライセンス サーバーが、複数の製品のためのライセンス ポリシーを処理することができます。

Silk Test ライセンス ポリシーを既にお受け取りの場合には、そのライセンス ポリシーをライセンス サーバー上へインストールしてください。ライセンス ポリシーをまだ受け取っていない場合には、ライセンス ポリシーを生成します。



ライセンス情報

評価版を使用しているのではない限り、Silk Test はライセンスを必要とします。

 **注:** Silk Test ライセンスは、Silk Test の特定のバージョンに固定されています。たとえば、Silk Test 20.5 には Silk Test 20.5 のライセンスが必要です。

ライセンス モデルは、使用しているクライアントとテストすることができるアプリケーションに基づきます。利用可能なライセンス モードに応じて、次のアプリケーションの種類がサポートされます。

ライセンス モード	アプリケーションの種類
モバイル ネイティブ	<ul style="list-style-type: none">モバイル Web アプリケーション<ul style="list-style-type: none">AndroidiOSネイティブ モバイル アプリケーション<ul style="list-style-type: none">AndroidiOS
フル	<ul style="list-style-type: none">Web アプリケーション (以下を含む)<ul style="list-style-type: none">Apache FlexJava アプレットモバイル Web アプリケーション<ul style="list-style-type: none">AndroidiOSApache FlexJava AWT/Swing (Oracle Forms を含む)Java SWT と Eclipse RCP.NET (Windows Forms および Windows Presentation Foundation (WPF) を含む)RumbaWindows API ベース

ライセンス モード	アプリケーションの種類
	 注: ライセンスをフル ライセンスにアップグレードする場合は、 http://www.microfocus.co.jp に移動します。
プレミアム	フル ライセンスでサポートされるすべてのアプリケーションの種類 + SAP アプリケーション  注: ライセンスをプレミアム ライセンスにアップグレードする場合は、 http://www.microfocus.co.jp に移動します。
モバイル ネイティブ アドオン	フル ライセンスとプレミアム ライセンスでサポートされるテクノロジーに加えて、モバイル ネイティブ アドオン ライセンスによって、Android と iOS 上でのネイティブ モバイル アプリケーション テストのサポートを提供します。

テストされたソフトウェア

このセクションでは、Silk Test 20.5 がテストされたソフトウェアを一覧します。

オペレーティング システム


Silk Test 20.5 は、次のオペレーティング システムでテストされました。

- Microsoft Windows 8.1 (Windows ストア アプリ以外)
- Microsoft Windows Server 2012
- Microsoft Windows Server 2012 R2
- Microsoft Windows 10
- Microsoft Windows Server 2016
- Microsoft Windows Server 2019

Web アプリケーション

Open Agent の場合、Silk Test 20.5 は次のブラウザーおよび Web テクノロジーに対してテストされました。

テクノロジーの種類	テストしたバージョン
Mozilla Firefox**	67***、68 (ESR*)***、69***、70***
Google Chrome**	75、76、77、78
Chrome for Android	
Original Stock Android Browser (AOSP)	
iOS 上の Apple Safari	9、10.1、11、12、13
Mac 上の Apple Safari	9、10.1、11、12、13
Mac OS (Apple Safari または iOS のテストに使用)	10.12.6、10.13、10.14、10.15
Internet Explorer	10、11
Microsoft Edge	Windows 10 October 2018 Update (44.17763) Windows 10 May 2019 Update (44.18362)
Android	5.x、6.x、7.x、8.x、9.x、10.x
iOS	11.x、12.x、13.x
Xcode	Xcode 10.x、Xcode 11.x
Silverlight	3 (Silverlight Runtime 4)、4 (Silverlight Runtime 4 および Silverlight Runtime 5)

 **注:** Microsoft は、Silverlight 5.0 を 2021 年までサポートすることをコミットしましたが、Silverlight の今後のロードマップに関する具体的な情報は何もなされませんでした。我々はお客様に対する最高のサポートを維持するよう努力しますが、このプラットフォームに対する Microsoft から得られるサポートに限界がある可能性があります。

テクノロジーの種類	テストしたバージョン
Apache Flex (Internet Explorer のみ)	Silk Test 20.5 は、Apache Flex バージョン 3.5 から Apache Flex バージョン 4.14.1 まで、および Adobe AIR 2.0 以降 (Apache Flex 4.x でビルド) を使用してテストされました。 Silk Test は Adobe Flash Player 10 以降をサポートしています。
Java アプレット (Internet Explorer のみ)	Silk Test は、Internet Explorer 上で実行する Web アプリケーションでのアプレットをサポートします。
HTML5	
Oracle Forms	10g および 11g (Internet Explorer 用)

* 延長サポート版 (Extended Support Release)。

** このリストには、Silk Test 20.5 のリリースまでに Silk Test 20.5 でテストされたブラウザのバージョンが含まれます。ブラウザ側で互換性が保たれていれば、Silk Test 20.5 は新しいバージョンを使用してテストできます。

*** Mozilla Firefox の以前のバージョンと異なり、Mozilla Firefox 52 以降のバージョンには、いくつかの制限事項があります。制限事項についての詳細は、Silk Test クライアントのドキュメントを参照してください。

ネイティブ モバイル アプリケーション

Open Agent の場合、Silk Test 20.5 は次のモバイル オペレーティング システムに対してテストされました。

テクノロジーの種類	テストしたバージョン
Mac OS (Apple Safari または iOS のテストに使用)	10.12.6、10.13、10.14
Android	5.x、6.x、7.x、8.x、9.x、10.x
iOS	10.x、11.x、12.x、13.x

デスクトップ アプリケーション

Open Agent の場合、Silk Test 20.5 は次のテクノロジーの 1 つで開発されたデスクトップ アプリケーションに対してテストされました。

テクノロジーの種類	テストしたバージョン
Java AWT/Swing (Java Foundation Classes を含む)	Java 6、Java 7、Java 8、Java 11、Java 13
Java SWT	Java 6、Java 7、Java 8、Java 11、Java 13 Silk Test 20.5 は Java SWT バージョン 3.2 以降に対してテストされました。 Silk Test では、スタンドアロンおよび Rich Client Platform (RCP) アプリケーションがサポートされます。
JavaFX	Microsoft Windows 8 以降
SAP*	SAPGUI クライアント 7.10、SAPGUI クライアント 7.20、SAPGUI クライアント 7.30、SAPGUI クライアント 7.40、SAPGUI クライアント 7.50
Rumba	8.1、8.2、8.3、9.0、9.1、9.2、9.3、9.4、9.5
MFC	14.11


テクノロジーの種類	テストしたバージョン
Visual COBOL	
Win 32	任意
WinForms	.NET 3.5 SP1、4.0、4.5、4.6、4.7、4.8
WPF	.NET 3.5 SP1、4.0、4.5、4.6、4.7、4.8

* SAP アプリケーションのテスト時の問題を避けるため、Micro Focus では最新のパッチセットをインストールすることを推奨します。


Silk Test Workbench

Silk Test 20.5 は Silk Test Workbench 資産の格納用に次のデータベースに対してテストされました。

- Microsoft SQL Server 2012 SP1
- Microsoft SQL Server 2014
- Microsoft SQL Server 2016
- Microsoft SQL Server 2017
- Oracle 11.1

 **注:** Oracle 11 ODBC ドライバは、パッチ レベル 4 (11.2.0.4.0) 以降が必要です。Oracle パッチ 13390677 には正しいドライバが含まれています。パッチは、[ここ](#) からダウンロードできます。

- Oracle 11.2

 **注:** Oracle 11 ODBC ドライバは、パッチ レベル 4 (11.2.0.4.0) 以降が必要です。Oracle パッチ 13390677 には正しいドライバが含まれています。パッチは、[ここ](#) からダウンロードできます。

- Oracle 12.1。Silk Test Workbench は、AL32UTF8 文字エンコードの Oracle 12.1 データベースをサポートします。
- Microsoft Access 2000 (シングルユーザー データベースとして)

 **注:** Micro Focus は、Microsoft SQL Server を使用することを推奨します。

Silk4J

Eclipse 4.4.2 以降では、32 ビットおよび 64 ビットの両方で Silk4J を統合できます。バージョン 4.9 は Silk Test に付属しています。

Silk4J 19.0 以降を使用するには、Silk4J をインストールするシステムに Java 8 以降をインストールする必要があります。

Silk4NET

Silk4NET は Microsoft Visual Studio の次のエディションと統合できます。

バージョン	エディション
Visual Studio 2012	<ul style="list-style-type: none"> • Professional • Ultimate
Visual Studio 2013	<ul style="list-style-type: none"> • Community • Professional • Premium • Ultimate
Visual Studio 2015	<ul style="list-style-type: none"> • Community

バージョン	エディション
	<ul style="list-style-type: none"> Professional Enterprise
Visual Studio 2017	<ul style="list-style-type: none"> Community Professional Enterprise
Visual Studio 2019	<ul style="list-style-type: none"> Community Professional Enterprise

Silk Test Classic

Silk Test Classic のデータ ドリブン ワークフローは、以下に対してテストされました。

- テキスト ファイルおよびカンマ区切り値ファイル (*.txt ファイルおよび *.csv ファイル)
- MS Excel
- MS Access
- MS SQL Server
- Oracle (部分的なサポート)
- SyBase SQL Anywhere

Silk Test Classic は、ODBC を使用して上記のデータベースにアクセスするため、有効な ODBC ドライバを持つこれらのデータベースのバージョンに対してテストされました。

Silk Test Classic の **Select Data Source** ダイアログ ボックスで、Silk DDA Excel または Segue DDA Excel のいずれかのデータ ソースを選択できます。新しいデータ ドリブン テストケースの場合は、Silk DDA Excel データ ソースを選択します。Segue DDA Excel データ ソースは後方互換性のために選択します。これにより、Segue DDA Excel を参照する既存の .g.t ファイルが引き続き機能します。



重要: このドキュメントに記載された情報は、Silk Test の本バージョンのリリース時点のものに限られますが、サポートしているソフトウェアとテクノロジーに対する新しいリリースと ランタイムのバージョンについては、可能な限り対応するよう努めます。サポートするソフトウェアの新しいリリースとバージョン、あるいは記載されていないソフトウェアに関してご質問がある場合には、Micro Focus までお問い合わせください。